



シルバーだより

No. 345
令和元年 6月 1日
荒川シルバー大学
荒川区荒川 3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— 記念誌完成 —

頭の体操教室講師・広報部長 水越 絹代

『創立 35 周年記念誌』、皆様お読み頂けましたでしょうか？

昨年、私が編集委員長に指名された時、会計の方に「予算はどれくらい？」と尋ねると「予算はありません。記念誌を買ってもらって、それを充てます」と当然の如くおっしゃります。何ともシルバー大学らしいこと…。

幸いにも、パソコン教室の望月先生のご息子が印刷関連の会社を営んでいると紹介され、利益度外視で作成して下さいになりました。イケメン社長の望月慎さんは、不慣れな私達に懇切丁寧に原稿の作り方を指導して下さいました。全てデータでのやり取りですので、「次は何をしたらよいのでしょうか？」と教えてもらいながら記念誌作りを進めていきました。

お気づきと思いますが、記念誌の中のところどころに挿入されている素敵な挿し絵は、パステル・絵の具画教室の学生さん達の作品です。永井先生が写真を撮り提供して下さいました。年間行事の写真は、写真教室の学生さんが、記録として行事の際にいつも撮って下さっているものです。



そしてアンケートを集計した結果を見やすい円グラフや棒グラフに作成して下さいしたのは、パソコン教室の望月先生です。このように、編集委員以外の大勢の方のご協力もあって、あの様に素晴らしい 35 周年記念誌が出来上がりました。

役員・講師・教室代表延べ 92 名の方にお願ひした原稿は、全員の方が提出して下さい、読み応えのある内容で、それぞれの方が抱えているシルバー大学への愛情が伝わってきて私は非常に感激しました。

30 周年に引き続いて 35 周年でも実施致しました全学生へのアンケートは、シルバー大学生の実態が垣間見られて良い企画でした。回収率は 86% であり、アンケートの内容も良かった、と各方面からお褒めの言葉を頂き嬉しい限りです。学生の皆様の様々なご意見は、今後の大学運営の参考になるものと思われま

最後に広報部員として記念誌の編集に携わり、強力に支えて下さいました、朗読教室講師の池田洋子先生、高山順子さん、市川弘美さんに心から感謝申し上げます。そして今年度パソコン教室講師の望月利一先生が広報部に加わって下さいましたこと、心強く思っております。

新しい元号は『令和』となり、平成 30 年度に発行された創立 35 周年記念誌は平成最後の記念すべき記念誌となりました。

皆様、今一度本棚から記念誌を取りだして、じっくりと味わいながらお読みになって下さい。新たな発見と感動に出会えるかもしれませんよ。

❀平成 31 年度の開講・入学式が、4 月 12 日に挙行されました❀

開講・入学式はサンパール荒川大ホールにて盛大に執り行われました。式場の準備・受付・誘導・式の進行には、大勢の役員の方にお手伝い頂き、誠にありがとうございました。今年度も無事に始まることが出来ました。

ここに 3 名のご来賓の方から頂きましたご祝辞の要旨をご紹介します。

●荒川区長 西川太一郎様代理 荒川区福祉部長 片岡 孝 様

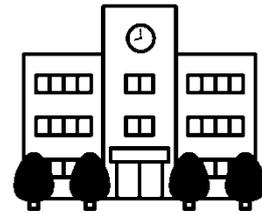
今年度もこのように盛大に開講式を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。「自立心を持って学習に励み、豊かに生きる共生の輪を広げていくと共に、社会貢献に力をそそぐこと」を目的に設立されました

荒川シルバー大学も、今年で創立 36 周年を迎え、本年

は 90 名の新入生を迎えられたとお伺い致しました。

皆様の学習意欲の高さに驚きを隠せず、改めまして、

ここにお集りの皆様に心から敬意を表します。



荒川区の 31 年度予算は「輝く未来の礎予算」と位置づけました。とりわけ高齢者施策の面では、要支援の方を対象に区独自の短時間のミニディサービスを創設し、福祉用具の給付も開始する予定です。どうぞこれからも健康には十分御留意され、住み慣れたこの荒川の地で、充実した日々を過ごされることを願うと共に、荒川シルバー大学の益々のご発展を御祈念申し上げ、お祝いの挨拶とさせていただきます。

●荒川区議会議員 若林 清子 様

90 名の新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。学生さんの中には、お若い頃学びたくても学べなかった、そんな時代の背景もあったかと思います。今では時間のゆとりも出来、学ばれることを楽しんで下さい。

先日、慶応病院の先生から、認知症の予防についてのお話を伺いました。認知症の予防には、1 日 1 回は、おしゃべりをするのが重要だとのこと。人の話を聞いて悲しんだり、楽しんだり、悩んだり。そうした気持ちのありようで、その時に、免疫力を高めるホルモンが出て、これが、認知症の予防になるそうです。

10 月の学園祭には毎年伺わせて頂いておりますが、素晴らしくて、思わず「凄い」と声を上げております。今年も学園祭に向け励んで下さい。区議会と致しましても、シルバー大学をご支援させて頂くことをお約束させていただきます。

●警視庁荒川警察署長 小松崎泰司様代理 生活安全課課長 佐藤 良一 様

良き日に入学式を迎えられましたこと、誠にめでたうございます。今日を第二の人生の出発としてとらえ、より充実した日々を送られますよう祈念致します。

荒川区の治安状況は良好に維持されておりますが、区内の特殊詐欺「おれおれ詐欺」の被害は、昨年は 38 件、被害額は約 7 千万円でした。更に今年は、昨年を上回る危機的状況です。被害にあわれた方は財産を失うだけでなく、家族との会話、信頼も失ってしまう、それを恐れて被害を言い出せない方が居るとい

とです。警察で把握しているよりはるかに被害は多いと思います。

皆様方の、こうした被害を防ぐには、気軽に相談できる素敵なお学友を得て話すことにより被害を防ぐことが出来るかと思います。私ども警察も頑張ります。

(文責 広報部)

❁ 開講式にご出席頂いたご来賓の方々 ❁

荒川区福祉部長	片岡 孝 様
荒川区議会議長	若林清子 様
警視庁荒川警察署生活安全課長	佐藤良一 様
荒川区高年者クラブ連合会理事長	貴船孝幸 様
荒川区地域文化スポーツ部長	古瀬清美 様
荒川区地域文化スポーツ部生涯学習課長	漆畑研太 様
荒川区社会福祉協議会管理課長	内山順夫 様

《《 健康体操教室を担当して 》》

健康体操教室助手 関口 弘美

ご縁があって「健康体操教室」の助手としてお世話になって早くも一年になりました。元気で明るい学生の皆さんと勉強できますことは、私にとっても楽しく、毎回元気に通わせていただいております。教室では望月先生のちょっとハードな動きの要求にも学生の皆さんが笑顔で一生懸命助け合っ
てこなしている姿とチームワークの良さに感心致しております。

40名近い高齢の学生が集まれば、様々な事情が起きてもおかしくないところですが、1年間和気藹々と授業が出来、けがや病気等の話を耳にすることもありませんでした。これは、望月先生への絶対的信頼であり、先生の学生に対する思いやりの深さにあると思えました。学芸会で発表する創作体操づくりでの厳しい言葉、でも裏では、やさしい励ましがあり、皆さんをやる気に変えていること等。そして、教室代表の目立たない所での何気ない心配りに頭が下がります。また、学生の多くの方は複数の教室を受講されており、教室の終わった後のコーヒータイトムでは、色々な話が聞け、世間知らずの私にとっては、大変勉強になり助かっております。シルバー大学の安価な受講料で、多くの教室が学習できることは年金生活者になった私達にとって大変ありがたいことで、学生数が多いのもうなずけます。



多くの趣味を持つことは友達もたくさんでき知識も広がり生活に退屈することがありません。心にゆとりも出来、豊かな人間関係が築けます。こんな楽しい学校で学生の皆様と今後も長くお付き合いさせて頂きたいと思っております。
感謝！感謝！感謝です。

原田治子名誉学長

令和元年春の叙勲【瑞宝双光章】受章に輝く

5月28日（火）国立劇場大劇場において伝達式、次いで皇居における拝謁がおこなわれました。学校長を退かれてからの27年間、当校他におかれましての素晴らしい功績の数々、敬意を表します。荒川シルバー大学と致しましても歴史に刻まれる大変名誉のある受章となり、心よりお祝い申し上げます。



6 月 の 行 事 予 定

期 日	行 事 内 容	講 師
21 日 (金)	<u>令和元年 第二回合同講義</u> 誰もが輝く地域社会を目指して 「トップランナーとしての荒川区の取組み」	荒川区長 西川太一郎様
会場：サンパール荒川 小ホール 時間：午後 2 時より（開場：1 時 30 分）		

◆◆◆◆◆ 学 園 日 誌 (5 月) ◆◆◆◆◆

- | | |
|---|--|
| 8 日 常任委員会・役員会
17 日 第一回合同講義 (サンパール荒川)
明治から平成まで
「時代を歌で綴る名曲のアルバム」
講師：本田晴子・高橋建司 | 21 日 広報委員会
29 日 シルバーだより 345 号作成
30 日 高年者クラブ 通常総会
総務部長 山口俊章氏出席 |
|---|--|



※事務局だより※

1. 7 月の常任委員会・役員会について（3 月まで午後の時間帯となります。）
 常任委員会＝7 月 10 日（水）：12 時半～ 会場：一階 第 1 会議室
 役員会＝ " : 13 時半～ 会場：三階 大会議室
2. 講師会について
 期日：7 月 17 日（水） : 10 時～ 会場：三階 大会議室
3. お願い
 暑くなります。冷房使用の際は、こまめな温度設定を心がけましょう。
 また各教室代表の方は、終了後以下の項目を必ずご確認お願いいたします。
 ① 冷房のスイッチ ② 戸締り ③ 忘れ物 ④ ごみのチェックなど
 (事務所) TEL3801-5740 FAX3801-5691
 (ホームページ) <http://www.arakawa-silver.com/> 室長：田原